

奈良 Rugby

2022

No.

37



委員会報告
試合日程
奈良リーグだより
総会報告

特集1

やまのべらグビー教室
開室 50 周年記念イベント

特集2

奈良高専 全国高専大会
4 連覇の偉業を達成



これからシーズンに入っていきますが、日本ラグビー協会や関西ラグビー協会及び奈良県ラグビー協会主催の大会が多くなる時期です。

新型コロナウイルス感染症の抗体ワクチンが開発され、予防接種等も受けられているとは思いますが、それぞれの分野で、大会に参加できますよう一人ひとりがコロナウイルスに感染しない様、普段より健康管理に注意して日常生活やラグビーの練習等、実施していただけますようお願いいたします。

さて、話は変わりますが、近年の奈良県チームは、どのカテゴリーを見ても強くなっていると思います。例えば、一昨年前の大学チームの全国制覇・高校チームの全国大会の上位進出です。さらに高専大会初の全国4連覇を達成し今年は、高専大会において大会初の5連覇を期待しています。

全国に奈良県ラグビーの存在を表して頂きたいと思います。最後になりますが、奈良県ラグビーの安全で楽しく、しかも力強さと機敏さを兼ね備えたラグビーの発展を願っております。そのため、協会として会員の皆様には、より充実したチームの推進をして頂けるよう尽力したいと感じております。

今後とも皆様方のご協力とご支援をいただきまして進めて参りたく存じますので、よろしくお願い致します。



理事長あいさつ

奈良県ラグビー
フットボール協会

奈良ラグビー第37号の 発刊に寄せて

理事長 福井 正純

ラグビー機関紙「奈良ラグビー」第37号の発刊に
際し、ご挨拶申し上げます。

会員の皆様におかれましては、各チームでの普及・
育成・強化に取り組んでいただき心からお礼申し上
げます。

さて、2019年にラグビーワールドカップが日本で
開催されて、早くも今年で4年目になります。当時
は、日本チームの活躍により、日本で・・・関西で・・・
奈良・・・で、ラグビーが流行る（人気スポーツ）になる
のは間違いないと思っていました。

しかし、新型コロナウイルスが流行り、残念ながら
色々な部門の大会等が中止になったり、規制がかつ
たりしました。

奈良県内の通常の大きな大会を見えますと、
中止はほとんど無く開催されていますが、何だかの
条件が要項に記載されて実施されています。

例えば、ミニラグビー県大会及び県卒業試合、タグ
ラグビーの県若草杯、高校生の全国大会県予選、大
学生の関西大学ラグビー等などです。



2

奈良県ラグビーフットボール協会 理事長 あいさつ
福井 正純

6

特集1

やまのべラグビー教室
開室 50 周年記念イベント

2022(令和 4)年6月12日(日)親里ラグビー場

8

特集2

奈良高専 全国高専大会
4 連覇の偉業を達成

いざさ
IZASA



大和吉野

柿の葉寿司



Contents

10 委員会報告

普及育成 (タグラグビー)

普及育成 (ミニラグビー)

高校

高専

大学

広報

中学

レフリー

20 2022年度 ルール改正

22 試合日程

24 奈良リーグだより

26 総会報告

37 会員名簿

38 編集後記

39 グラウンド案内



吉野発祥みぎさの「柿の葉寿司」は、日本建国の始祖、
神武天皇を祀る橿原神宮献上の品としてお遣いいただいております。

株式会社 **中谷本舗.**

〒631-0011 奈良市押熊町2141-1

お問合せは、下記フリーダイヤルまでお気軽に

 **0120-234-888**

受付時間：午前9時～午後6時

やまのべラグビー教室 開室50周年記念イベント

2022(令和4)年6月12日(日)親里ラグビー場

オープニングセレモニー

新型コロナの影響で1年遅れての開催となった。創設者・櫛引英吉氏に縁のある岡山ラグビースクールはじめ、花園ラグビースクール・レインボーラグビークラブ・前裁ラグビースクール、来賓の方々、それに多くの教室出身者と保護者の参加のもと盛大に行われた。

初めに、田中喜教副室長の挨拶があり、続いて奈良県ラグビーフットボール協会副会長の森田晃充氏の祝辞。その後、天理ラグビークラブ理事・永尾洋夫氏、天理市長・並川健氏からの祝辞が続いた。半世紀にわたる長の年月、ラグビーに親しんできたことへの賛辞、その子どもたちをサポートしてきた指導者の方々への慰労の思いを語られた。実に心のこもった祝辞であった。



交流試合

続いて、小学生及びママタグによる交流試合・タグラグビーが行われた。また、リーグワン所属のOBとタッチフット大会も実施された。普段は見られない長いパスや足の速さに子どもたちは驚いていた。ずっと走りばなしのOBは、ヘトヘトになりながらも、ラグビーを始めた頃を思い出し、楽しんでいただけたようだ。

創立からこれまでの流れ

1971年、元天理大学監督の櫛引英吉氏と元天理大学教授の故 榎本吉雄氏が中心となって始められた。ラグビーを通して子どもの心身の成長を支えることを目的とされた。当初は参加者が少なく、天理高校グラウンドのインゴールで全学年が一緒に練習する状況であった。その後、年々参加者が増加し、現在は約100名が親里ラグビー場をホームグラウンドにして活動している。





歴代指導者の思い

創始者の櫛引氏の意向から、開室から一貫した方針が貫かれている。それは「勝利に拘らず、一人ひとりの個性を尊重する。形にとらわれるすぎないことをモットーにする」である。加えて、「スタッフも子どもたちと共に楽しみ、明るく陽気な活動をすることで、子どもたちが心の底からラグビーを好きになること願う」という思いで続けてこられた。

さらに、ラグビーにおける大切な精神である「一人はみんなのために、みんなは一人のために」を合い言葉に、子どもたち一人ひとりに、「責任感・助け合い・思いやり」の心が育つよう指導されている。

卒業生の様子

開室以来、多くのラグーマンが巣立ち、中・高・大学・社会人としてプレーをしてきた。最も著名な人は、日本代表としてワールドカップで活躍した立川理道選手である。現在、リーグワンでは、井上大介・松本仁志・水野健・久保直人・島根一磨・久保清悟・立川直道などの方々が活躍している。

これからへの思い

今回の 50 周年を機に、これからもスタッフ一同、子どもたちが楽しくラグビーに向き合えるよう、なお一層心を込めて指導する旨を語られた。



櫛引英吉氏と、立川理道選手

奈良高専 全国高専大会 4連覇の偉業を達成

優勝までの道のり

○第58回近畿高専大会(2021年11月20日)

決勝 奈良高専 50-10 神戸市立高専

○第52回全国高専大会(2022年1月4日~9日)

準々決勝 奈良高専 52-0 佐世保高専

準決勝 奈良高専 60-0 津山高専

決勝 奈良高専 76-17 久留米高専 決勝最多得点

前半5分、市原選手のカウンターアタックからボールを繋ぎ先制トライ。その後、常に接点で優位に立ち、トライを重ねた。今大会初の失点もあったが、前半を33-7でリードした。後半30分過ぎには、フォワードとバックスが連携してフッカー甲元選手などのトライにつなげた。12トライの猛攻で、決勝戦での最多得点、最多得点差を達成した。

① 4連覇達成の主たる要因 (森監督)

チームの強化を図るうえで、県内をはじめとして、さまざまなチームと交流させていただいていることが大きな要因となっていると思います。選手、指導者ともに、各チームが取り組まれているチームスタイルや、ラグビーに対する姿勢から大きな刺激をいただいています。高専は公式戦が年に1度しかございませんが、交流させていただく機会が成長点になっており、感謝しております。



② キャプテンと他の選手の思い

甲元 蓮羽 (2021 年度主将: 広陵 RS→河合第二中学校)

特にこの1年間は、限られた試合数や練習日数の中でいかにチームとしての“当たり前の基準”を上げられるか、個々が“自分から”という姿勢を持てるか、ということをテーマに取り組んできました。また最上級生は、負けを知る最後の代として、勝つことの厳しさ、負けの怖さを下級生に伝えた1年でもありました。ノーサイドの瞬間は今でも鮮明に覚えています。多くの方々のお力添えのおかげでこのような結果を残すことができましたことを、深く感謝致します。

島津 雄斗 (2021 年度副主将: 前栽 RS→天理中学校)

私は、1年生の全国大会で、私自身何もできず負けてしまい、5年生への申し訳なさや自分への苛立ちがありましたが、5年生に「お前はまだまだあるんやから、頑張れよ」などと励ましていただきました。その時の思いを忘れず毎年、今年こそは自分から出し切ろうと思っていたのですが、なかなか出来ず、最終学年の年になりました。もう後悔はしたくないし、後輩達にこんな思いをして欲しくないと、とにかく全力で自分からやり切りました。その結果、優勝という形になりとても良かったです。

高専で学ぶラグビーマンにとって全国大会は1年の総決算である。奈良は52回の大会史上において2校目の4連覇に挑み見事偉業を達成した。全国大会出場は16年連続21回。それを決める近畿大会が昨年11月20日にあり、神戸市立高専に50-10と圧勝した。

奈良と神戸、それに仙台を加えた3校はその強さから高専界の「御三家」と称される。全国大会の最多

優勝は仙台の14（宮城工専時代も含める）。4連覇は44～47回大会（2013～2016年度）。続くのは神戸の10。奈良はこの3校の中では最少の4だが、直近8大会での決勝進出は7。もっとも勢いがあるチームである。

森監督の思いや選手の感想を交えながら、奈良高専の優勝への道を振り返る。



③歴代キャプテンの思い

田中 咲磨（2017年度主将：やまのべRS→天理中学校）

後輩達が優勝するたびに、嬉しい気持ちと悔しい気持ちの狭間に立たされます。共に練習した後輩達が優勝するたびに感激させられ、感激を味わうたびに親や森先生、先輩方に出来た最大の恩返しは優勝であったのだと思い知ります。少し哀愁漂いしましたが、間違いなく嬉しい気持ちの方が大きいです（笑）。

人の記憶には、優勝しか残りません。だから勝ってください。頑張れ！後輩と森先生！

④これからの奈良高専が目指すこと

これまでもこれからも変わらず、ラグビーを通して豊かな人生を歩んでもらいたいと思っています。現在の社会状況により、部員たちの活動環境は大きく変化しています。ラグビー部としての活動が、社会での縮図となり、彼らが学生時代にラグビーをしていることの価値を実感でき、それが力の源になるような活動をしていきたいと考えています。



2021年度全国高専大会優勝し、4連覇を果たした奈良高専ラグビー部
（左上：2018年度、右上：2019年度、左下：2020年度、右下：2021年度）

普及育成（タグラグビー）

高橋 一博

- 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大状況を注視しながらも、少しずつ活動や大会が行えるようになりました。年間の大会や各チームの活動は3年前の状況にはまだまだ戻ってはいませんが、コロナ禍で失われた活動をアフターコロナ、ウィズコロナを意識して、絶やすことなく再開し、また、新たに生み出していかねばならないと感じています。



- 今年度は、新たに奈良教育大学ラグビー部が、ラグビーの普及を進めたいという思いから、小学生のタグラグビー大会を企画してくれています。将来の指導者となる教育大ラグビー部員、マネージャーの皆さんが、ラグビーへの貢献を考え、自ら行動を起こしてくれている姿に、普及に関わるメンバーは大きな力を頂いています。タグラグビー委員会としてもしっかりとバックアップし、新たな活動を支援していきたいと考えています。

- ここ数年、奈良県内の大学、高校のラグビー部がタグラグビーの大会や練習会など通して、ラグビーの普及



に協力して頂くようになりました。ラグビープレーや力増えることはもちろん大切ですが、全国の多くの小学校にラグビーボールが転がっており、タグラグビーを楽しみ、ラグビーと出会い、応援してくれる人が益々増えればと思っています。



- 今年度の全国タグですが、新たなスポンサーがつき、場所も埼玉県に移しての大会になります。近畿ブロック予選は、天理親里ラグビー場で行われる予定です。奈良県のチームの活躍も期待しています。

県内タグラグビーの予定

7月 親里カップ（天理高校）

9月 奈教カップ（奈良教育大学）

10月 朱雀カップ（奈良朱雀商工高校）

11月 ソリアカップ（ソリアフィールド奈良）

12月 第19回全国タグラグビー選手権大会
奈良県予選会（天理親里）

1月 サントリーカップ近畿ブロック予選会（天理親里）

3月 第12回若草杯（天理親里）



- 2021年度も2020年度同様に、新型コロナ感染拡大のため、思うような活動ができませんでした。しかし、新型コロナ感染拡大の合間を縫って、コロナ感染対策を行ったうえで、第41回奈良県ミニラグビーカーニバルと奈良県スクール卒業試合を開催いたしました。今後は、コロナとうまく共存し活動していくしかありません。

- さて、2022年度の奈良県普及育成（ミニラグビー）の目標は、MRR（ミニラグビーレフリー）の資格認定講習会開催です。

この資格制度は、2019年度より日本協会で制度化されましたが、奈良県においては、JRFUエデュケーター資格者がいなかったため、奈良県協会主導で資格認定講習が開催できませんでした。しかし、奈良県協会レフリー委員会がエデュケーター資格取得講習を受講し、資格を取得されることとなりましたので、今後は奈良県協会でも資格認定が可能となります。

- 子供たちのラグビーにおいて、「安全」は最重要事項です。日本協会ではミニラグビーの安全確保のため、以下の取り組みがなされています。

- ①危険なプレー撲滅のためのルール改定
- ②指導者の資格取得の推進
- ③MRRレフリー資格認定

- 奈良県においても、指導者がコーチ及びMRRの双方の資格を有することにより、子供たちが普段の練習からルールを理解し安全を担保する指導が可能となり、一層スキルアップが図れるものと考えます。また、ラグビーを安全にプレイできるよう指導することができれば、保護者の「危険なスポーツ」という固定観念が「安全なスポーツ」に変化し、保護者の口伝がラグビーの更なる普及につながると考えます。

- これらの目標を達成するためには、普及育成委員会だけでなく、レフリー委員会の力添えがなければ実現できません。奈良県のラグビー普及・発展のためにもご協力をよろしくお願いいたします。



高校

吉田 真一

- 昨年度の活動を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の影響はあるもののなんとか公式戦を行うことができましたが、近畿ブロック予選が行われず国民スポーツ大会、県総体は中止となりました。
- 第101回目となる全国高等学校ラグビーフットボール大会は制限つきで有観客試合で行われましたが無事開催することができました。大会には御所実業高校が出場しました。Bシードで出場し2回戦は青森山田と対戦し55-7で勝利、3回戦は長崎北陽台と対戦して15-36で敗退しました。
- 第73回近畿高等学校ラグビーフットボール大会は6年ぶりに奈良県で開催されたことで、天理高校、御所実業高校、奈良朱雀・商工、合同（畝傍・高田・王寺工業）の4校が出場しました。近畿大会前から新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて、過去にない1週間延期の2回戦までの近畿大会となりました。御所実業高校は1回戦常翔学園（大阪）と対戦し、7-49で敗退しました。天理高校は1回戦で関西学院高等部（兵庫）と対戦し、34-12で勝利し、2回戦東海大大阪仰星と対戦し、22-31で敗退しましたが選抜大会の第5代表決定の抽選で全国選抜大会の出場を決めました。奈良朱雀・商工は1回戦で 報徳学園（兵庫）と対戦し、0-118で敗退しました。合同（畝傍・高田・王寺工業）は1回戦で大阪桐蔭と対戦し0-146で敗退しました。

- 昨年度新型コロナウイルス感染症の感染拡大の為に中止となりましたが第23回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会は無観客試合でしたが開催され、天理高校は1回戦で石見智翠館（島根）と対戦し10-10で引き分けましたが抽選で次戦へ進出し、2回戦で東福岡に5-25で敗退しました。
- 最後になりましたが、平素より各大会、行事等にグラウンド等を提供していただいている各校・各施設関係者、レフリー委員、医務委員の先生方をはじめとする県協会の皆様のご支援、ご協力があり各大会、行事等の運営を円滑におこなうことができました。今後ともご指導、ご協力よろしくお願いします。



総合建設業 株式会社 塚本商事

代表取締役 塚本 佳成

〒634-0835 奈良県橿原市東坊城町123-14

TEL (0744) 27-2567

FAX (0744) 27-6328

- 2021年度近畿高専ラグビーフットボール大会は、昨年に引き続き、奈良県ラグビーフットボール協会の主管事業として開催していただきました。レフリー委員会、医務委員会をはじめ、多くの方々のご支援により、大会を運営していただきました。この場をお借りして、厚くお礼申し上げます。
- 近畿高専ラグビー大会は、親里ラグビー場にて11月20日に行われ、神戸市立高専との対戦となりました。試合開始早々のファーストスクラムで、相手のペナルティを誘い、FWが優位に立つ形でスタートしました。前半6分にゴール前ラックから、ショートサイドに位置したFLがトライを奪い、先制しました。その後も4トライを追加し、29対0でハーフタイムを迎えました。後半も開始4分にトライを奪い、試合の流れを掴み、さらに2トライを追加しました。しかし、残り10分となる時間帯で2トライを献上してしまい、50対10でノーサイドとなりました。反省の残る試合となりましたが、2年連続7回目の優勝で、全国高専大会へと駒を進めることができました。
- 第52回目となる全国高専ラグビーフットボール大会は、2022年1月4日から9日にかけて、神戸総合運動公園にて行われました。奈良高専は2回戦からの登場で、初戦となる佐世保高専を52対0、準決勝である津山高専とは60対0で勝利し、4年連続で決勝へと駒を進めました。
- 決勝の相手は、初戦で仙台高専（名取）、2回戦で神戸市立高専を撃破してきた久留米高専との対戦になりました。敵陣に攻め込んだ前半5分、相手キックをハーフウェイライン付近でキャッチし、カウンターアタックを仕掛けDF網を突破しました。そのままボールを繋ぎ、奈良高専のトライで得点が動きました。前半13分に1トライを奪われはしたものの、前半だけで5トライを重ね、33対7でハーフタイムとなりました。後半も4分、10分と続けざまにトライを奪い、ゲームの主導権を握ったまま進み、後半も7トライを奪い、76対17のスコアでノーサイドを迎えることができました。
- 4年連続5回目の優勝となりましたが、多くの方々のご支援によるものと、改めて感じております。これからも、感謝の心を忘れず、ひたむきに取り組んでいきたいと思っております。今後ともよろしくお願いいたします。

Liquors
& Gifts

NORORI

天理市田井庄町555 TEL (0743) 62 - 0218

大学

小松 節夫

- 日頃は奈良県大学ラグビー発展の上に尽力を賜り誠にありがとうございます。
- 昨年度の県内各大学チームの成績ですが、Aリーグの天理大学は関西大学リーグ連覇が途切れ3位。その後に行われた全国大学ラグビー選手権ではベスト16にとどまりました。しかしながら関西リーグ優勝の京都産業大学がベスト4に進出し、優勝した帝京大学と僅差の好勝負を演じたことでも分かるとおり、関西大学リーグのレベルは確実に上がっていると言えます。今春行われたトーナメントでは天理大学、京都産業大学が引き分け両校優勝ということで、今年度の関西大学リーグもこの二校を中心に関東に通用するリーグにしていきたいと思います。
- Cリーグの帝塚山大学は、グループリーグ1位、順位決定トーナメント2位で入替え戦に臨みました。入替え戦

ではB11位の大阪工業大学に敗れ惜しくも昇格は逃しましたが、今シーズンのBリーグ復帰を期待しております。

- Dリーグの奈良教育大学は、昨年同様コロナで多くの試合が棄権となりましたが、5試合を戦うことができました。順位はつきませんでした。昨年の1試合に比べると試合ができたことは喜ばしいことです。今年も多く試合が実施され、リーグが成立することを願います。
- コロナも少し収まったと思ったらまた感染が拡大するという繰り返しです。シーズンが始まる9月にはどのような状況になっているかはまったく読めませんが、なんとかラグビーシーズンが無事に迎えられ、奈良県勢が活躍することを期待したいと思います。

広報

山下 幸司

- 本年も理事並びに会員の皆様のご協力を賜り機関紙「第37号」を発行することができました。「奈良ラグビー」は奈良県ラグビーフットボール協会が年1回発行しております機関紙です。県内のラグビーファンに留まらず、一人でも多くのラグビーの魅力を伝えたいと努力を続けていきたいと思っております。今後とも奈良県のラグビーの魅力が県内外に発信できるよう編集委員を中心に

活動していきたいと思いますのでご支援、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

- 最後に、機関誌発行にあたりまして、ご多忙の中、快く原稿の依頼に承諾して下さった執筆者の方々、広告掲載にご協力下さった皆様方に紙面を借りまして御礼申し上げます。

日本の原風景の中で ゆったりと流れる時間と洋食をお楽しみください。

洋食 Katsui

山の辺の道

〒632-0052 天理市柳本町 577-1

天理市トレイルセンター内

<http://katsui1999.com> TEL 0743-67-3838

- 日頃より県下中学校ラグビー部の諸活動にご協力いただき、感謝申し上げます。2021年8月以降の活動について報告します。
- 2021（令和3）年8月22日、29日に行った第73回中学校総合体育大会では、河合二、郡山、天理、天理西の4校が参加。
- 準決勝で1戦目は郡山ー河合二の対戦となりました。両チームとも持ち味を十分に発揮し接戦となりましたが、前半2トライの郡山中が、後半の河合二中の追い上げをしのぎ19ー14の接戦を制し決勝へ進出しました。一方の天理西ー天理は0ー78で天理中が安定した力を発揮し、決勝へ駒を進めました。決勝戦では78ー0と終始安定した力を発揮した天理中が郡山中をノートライに退け優勝しました。この結果により天理中は10月31日～11月7日に兵庫県芦屋市総合公園で行われた第70回近畿中学校総合大会に出場しました。
- 近畿大会で天理中学は1回戦で報徳学園中（兵庫県）に33ー0で快勝しましたが、続く準決勝は7ー38で中宮中（大阪府）に敗れ3位という結果でした。なお、この大会では天理中を退けた中宮中（大阪府）は東海大大阪仰星中（大阪府）を52ー0で下し優勝しています。
- 2022年（令和4年）になり、奈良県中学校新人大会を2月に7人制で予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で一時は延期としましたが、感染状況による判断で、今年度は中止としました。
- 年度が変わり、2022年（令和4年）4月24日、29日、5月4日に開催した奈良県中学生選手権大会は、スクールから奈良ジュニアラグビースクール（以降、奈良JRS）、奈良北ジュニアラグビースクール（以降、奈良北JRS）の2チームの参加があり、中学校の河合二中、郡山中、天理中の3チームを含めた合計5チームによるトーナメント戦で行いました。
- 初日1回戦は、奈良JRSが郡山中を68ー0で下しました。2日目は2試合とも雨天の悪コンディションの中での試合となり、河合二中が奈良北JRSを58ー5で、奈良JRSが天理中を12ー5で下し、決勝へと駒を進めました。最終日の決勝戦は、河合二中を24ー12で下した奈良JRSが優勝しました。特に準決勝の奈良JRSと

天理中の試合は、ノーサイド寸前まで目の離せない展開で、自陣に何度も攻め込まれながらもゴールラインを守り切った奈良JRSの粘り強いディフェンスが印象的な試合でした。

- 奈良県中学校選抜チームの活動については、2021年（令和3年）7月に岐阜県数河高原で2年ぶりに開催された第42回関西中学生大会で3位という成績を収め、この結果を受け、12月26日、27日に東京都で開催された第27回全国中学生ラグビーフットボール大会に出場しました。
- 1日目、奈良中学5ー28神奈川県スクール、2日目、奈良中学12ー31東京都中学の結果でしたが、全国ジュニア大会が東京都での開催になって初めての出場であり、選手はもとより、引率スタッフも準備や大会中のコンディショニングにも随分苦労しましたが、試合では十分持ち味を発揮することができ、選手・スタッフにとっては貴重な経験になりました。関東遠征にあたっては、県協会をはじめ多くの方々からのサポートをいただき、大変感謝しております。
- 奈良県中学校選抜チームは今年度12人で試合に臨める学校が4校になってしまいました。選手層が厚く、豊富な人材からチームを編成できるような恵まれた状態とはいえませんが、メンバー個々の特性を最大限に生かせるよう練習を重ね、チームワークによって実力を発揮する奈良のスタイルは健在です。選抜を経験した生徒は、戦術、試合運びなど多くのことを学び、各校に持ち帰るなどしながら成長しています。今後ともチームを超えて奈良の中学ラグーマンを応援していただき、中学時代はもとより、中学卒業後の活躍にも注目していただき、見守り続けていただければと思います。



レフリー

JRFU 2022年度 レフリング ガイドライン

◎Speed

目的 フェアコンテストとクイックボール

- ・タックラー
ロールアウェイ 良いクリーンアウトを妨害できない
- ・ボールキャリアー
ボールキャリアーは1回のダイナミックな動きは容認される→1回のみ
- ・ジャッカラー/アシストタックラー
明らかにリリース明らかなセパレーション

ジャッカラー / アシストタックラー

しっかりと自立してボールをリフトしなければならない - 地面に手をついてはならない

サイドエントリー

クリアーで明確なものをペナライズする必要がある

オフフィート

ダイブではなく、ドライブして相手を排除する

ユーズイットコール

キャタピラーラックやボックスキックを止めることはできない
しかし
ラックが安定して - ボールが使える状態になったら、5秒が最大
コミュニケーションはタイミング良く一貫性が必要である

ラッチ / フライングウェッジ

コンタクト前に1名がブレラッチする可能性はある。

但し、このプレーヤーは最初のアライビングに必要とされる要件を遵守しなければならない。特に自立する必要がある。

アライビングプレーヤー

もし、ディフェンスがステップバックしてコンテストを捨てたら→プレーオン
正当なコンテストの結果、倒れることはありうる→プレーオン

◎Space

目的 マッチオフィシャル3人で全てのエリアにおいてスペースを創る

キック前方でのオフサイド

キッカーの前方にいるオフサイドプレーヤーは、オンサイドになるまで前方へ動いてはならない。

10mエリアのオフサイド

キックされたボールの落下地点10m内に位置するオフサイドプレーヤーは、撤退しなければならない。

ラインオフサイド

明確にオンサイドの位置からディフェンスしなければならない。

特にブレイクダウンの横にいるプレーヤーは両足ともオンサイドに位置にあつたとしても、
オフサイドラインの前方に手を付いている場合はオフサイドである。

ラインアウトモール

ラインアウトに参加していない両チームのプレーヤーはラインアウトが終了するまでは、
オンサイドの位置（10mまたはゴールラインの後方の方が近ければそちら）にとどまらなければならない。

オブストラクション

キックをした相手側のプレーヤーはボールに向かって動くことはできるが、
故意にレーンを変えてコンテストを妨害してはならない。

◎Safety

目的 プレイヤーの安全を一貫して守る

決断の方法

ファールプレー？ → 何が危険か？ → 軽減要因 → 制裁（判定）

ファールプレー

- ・故意である
- ・無謀である
- ・避けられる

↓

1つでも当てはまれば、「ファールプレー」

当てはまらないのであれば、「プレーオン」

→具体的には

- ・ボールキャリアーの急または大幅な高さの変化
- ・適応する時間が全く無い
- ・受け身な動き
- ・自発的でない衝突
- ・衝突時に腕をリードしていない
- ・ボールをキャッチしようとする行為がある

何が危険か？

コンタクトが	直接的	or	間接的	
力の加わりが	強い	or	弱い	→→→ PK YC RC
スピードが	ある	or	ない	

※3つの要素を総合的に考慮し、判定を導く

- ・視界（を遮るものがあつた）
- ・（ボールキャリアーが）急激で大きな動きで落ちる、もしくは動く
- ・（タックラーが）明らかに高さを変えようとしている
- ・コントロールをしようとしている
- ・直立している一受動的（受身）or 能動的（意思がある）

↓

PK YC RC

↓

PK YC

※明らかな軽減要因があれば「危険度」から1つ下げる

故意または非常に無謀なプレーには軽減要因は適用されない

ハイタックル プロセス

①頭頸部にコンタクトしている → No Play on

↓ Yes

②ファールプレーである → No Play on

↓

・ボールキャリアーの急または大幅な高さの変化

↓

・適応する時間が全く無い

↓

・受け身な動き

↓

・自発的でない衝突

↓

・衝突時に腕をリードしていない

↓

・ボールをキャッチしようとする行為がある

レフリー

③危険度は？

↓低い

PK

↓

YC

↓

RC

④軽減要因

ボールキャリアーによる方向の変化

ボールキャリアーによる高さの変化

↓

Yes

PK

↓

Yes

YK

※故意または無謀すぎるプレーには軽減要因は適用されない

頭部コンタクトプロセス

①頭部にコンタクトしている → No Play on

↓ Yes

②ファールプレーである → No Play on

↓

・相手側プレーヤーの急または大幅な高さの変化

↓

・適応する時間が全く無い

↓

・受け身な動き

↓

・自発的でない衝突

↓

・衝突時に腕をリードしていない

③危険度は？

↓低い

PK

↓

YC

↓

RC

④軽減要因

バインドする努力が見える

他のプレーヤーによるコンタクトが一因となっている

↓

Yes

PK

↓

Yes

YK

※故意または無謀すぎるプレーには軽減要因は適用されない

Scrum

日本のラグビーの現状

↓

世界に比べて、リセット数が多い

目的

両チームによる良いプラットフォームと安定

良いプラットフォームを創り、スクラムリセットを減らす

フロントローへは正当なテクニックの行使をより厳しく要求する

マッチオフィシャルはより正確に判定する

レフリーの目標

- ・レフリーは正しい判定をする責任がある
- ・正しい判定をするために、コールをゆっくりと一つ一つの動作を確認する

チームの目標

- ・肩をゴールラインに対して平行にする
- ・互いにスロットへの頭を入れる（頭同士が当たらないようにする）
- ・良いプラットフォームとセット後の安定を作る責任がある

◎A級レフリー誕生

昨年10月21日、奈良県の立川誠道さんが日本協会A級レフリーに選ばれました。

A級レフリーは、日本協会主催のすべての試合を担当することができます。今年度は29名のレフリーが、リーグワンや、大学の試合をA級レフリーとして選ばれ、その中の一人が立川さんであります。

立川さんは、奈良県においてレフリー育成の上に多大なご協力をいただいています。その結果、レフリーのレベルアップされています。今後の活躍を奈良県として応援しています。また、立川さん続くレフリーのを育成したいと思います。

◎B級レフリー認定講習会受講

松本和也さん、安澤俊紀さんの2名がB級レフリー認定講習会を受講しました。

本年5月29日座学受講。6月18日実技試験。2回に分けて実施され受講されました。

松本さん、安澤さんは、日頃から熱心にレフリー研修会に参加され、トレーニングも積極的に取り組んでいました。

合格発表は8月頃になります。

見事に合格し、更なるレフリー活動に進進してもらうことを期待しています。

◎C級レフリー認定講習会受講合格

コロナ禍の影響からここ2年C級レフリー認定講習会の実施が出来ませんでした。

その中、6月19日に日本協会公認のエディケーターの講師を招いて、実施出来ました。

受講者は、下記の5名でした。

鉢嶺 雄史（生駒スクール）	島 元弘（やまのベスクール）
志岐 遼介（橿原スクール）	梅谷 秀衛（天理高校）
二重 正人（前栽スクール）	

上記の5名は、実技試験の合格ラインを見事にクリアされました。よって、6月23日付けでC級レフリーに合格されました。おめでとうございます。今後の活躍を期待します。

◎ミニラグビーレフリー認定講習会延期

C級レフリー認定講習会と同様、ミニラグビーレフリー認定講習会の実施が出来ていませんでした。

今年は5月に実施予定でしたが、実施出来ず11月に延期となりました。

たくさんの受講者の方々にはご迷惑をお掛けしています。

◎レフリー活動

奈良県レフリー委員会として、レフリーの内容充実、技術向上、育成、発掘を目的に活動を進めています。

一人でも多くのレフリー誕生が出来る場を設けたいと思いますので各チームの代表者の皆さん、どうかご協力をお願い致します。

レフリーに関する質問等は、下記の松岡までご連絡下さい。

尚、チームでのルール講習会希望、グラウンドでの実技説明、室内でのルール勉強会に対応しますので、お気軽に連絡下さい。

問い合わせは下記のメールアドレス松岡委員長まで、ご連絡下さい。
m25h22m28h26@kcn.jp（携帯090-1952-7459）

奈良県ラグビーフットボール協会
レフリー委員会

競技規則改正及び2022年度世界的試験実施ルール

競技規則改正の確認

(a) 競技規則 18.8(a)

世界的試験実施ルールの「50:22」を正式に競技規則化する

(b) 競技規則第 12 条、および、21.3

ゴールラインドロップアウトの世界的試験実施ルールを正式に競技規則化する

(c) 競技規則 9.22

フライングウェッジに対する制裁を正式に競技規則化する

(d) 競技規則 9.20

ジャッカラの安全に関する世界的試験実施ルールを正式に競技規則化する

(e) 単独のプレーヤーによるラッチングに関する競技規則をファーストアライビングプレーヤーのものに従って適用する

(f) 競技規則の明確化および軽微な変更を正式に競技規則化する

(g) 競技規則の適用ガイドラインによって、サイドエントリーの違反により徹底的な焦点をあてるものとする

(f) 競技規則の明確化および軽微な変更を正式に競技規則化する

第 9 条「不正なプレー」(ルーリング 2022-3 を条文に反映)

9.11 プレーヤーは、無謀な、または、他者に対して危険な行為はいかなるものもしてはならず、これには肘や前腕を出す行為、あるいは、タックラーに向かって飛びかかる行為、または、タックラーを飛び越える行為を含む。

トライをする為にダイブする事は容認されるが、ジャンプしてタックルを飛び越える、ラックを飛び越える行為は危険なプレーである。

第 12 条「キックオフと試合再開のキック」

(矛盾したインゴール関連における判定の明確化) 世界的試験実施ルール 12.12
以下の場合、ゴールライン地点でのドロップアウトによってプレーが再開される。

a 攻撃側のプレーヤーによってボールがプレーされた、または、インゴールに持ち込まれ、その後、相手側のプレーヤーによって、ヘルドアップとなり、**グランディングされた、あるいは、競技規則に反することなくデッドにされた。**

注記) 現行では、攻撃側のプレーヤーによってインゴールの中にボールが蹴り込まれ、防御側がグラウンディングした場合である。ボールが攻撃側によってインゴールに持ち込まれ、防御側がリップしてグラウンディングした場合は 22m ドロップアウトのシナリオとして、現行のゴールラインドロップアウトとなる理由の対象外である。これは、チャージダウンによってフィールドオブプレーからインゴールに入り、デッドになった場合も含む。

昨年までは攻撃側のキックによってインゴールに持ち込まれてデッドになった場合にのみ、ゴールラインドロップアウトが適用されていたが、攻撃側によるチャージダウンでのインゴールへの持ち込みや、攻撃側によるボールキャリアでインゴールに持ち込まれた後にリップ等で奪われ、デッドになった場合も、ゴールラインドロップアウトで再開される。

第15条「ラック」(ルーリング 2022-2 を条文に反映)

15.16 プレーヤーは以下のことをしてはならない:

d. ボールが地面の上にあり、ラックに近い時に、出てきたボールの上に倒れ込む、または、被る。

ラックからボールアウトしていたとしても、ラックに近接(1m以内)しているのであれば、ボールに対して飛び込む事は出来ない。立ってプレーする事が求められる。

世界的試験実施ルールの確認

〈a〉 ブレーキフットの世界的試験実施ルールを採用する

〈b〉 メディカル、テクニカルゾーン、および、ウォーターキャリアーのプロトコルを改正し、世界的試験実施ルールとする

〈c〉 TMO プロトコルを改正し、世界的試験実施ルールとして採用する

〈a〉 ブレーキフットの世界的試験実施ルールを採用する(抜粋)

●定義への追加

ブレーキフット: フッカーが安定性を高めるため、また、軸方向への負担を避けるため、トンネルの中央で片足を前方に置くこと。エンゲージメントシークエンスの「クラウチ」および「バインド」の間を通してずっとこの位置に置く。

その足を引くのは、「セット」の後、そして、ボールに当てる前でなければならない。

●第19条 スクラムエンゲージメント

19.10.c **フッカーは、安定性を高め、軸方向へ負荷を避けるため、足は「ブレーキ」フットの位置におかなければならない。**

19.12 両チームとも、まっすぐ、安定して、動かなくなったら、**フッカーの足はブレーキフットの位置のまま**、レフリーが「セット」とコールする。

a フッカーがブレーキフットの位置の足を外し、そのうえで初めて両チームが組み、スクラムの形成が完了し、ボールが投入されるトンネルができる。

各試験実施ルールの詳細、ねらい、該当する競技規則の参照条項、および、映像事例については、以下のリンクを参照(日本語版あり):
<https://www.world.rugby/the-game/laws/global-law-trials>
(英語で表示された場合、ページ右上のプルダウンメニューで日本語を選択できます)



※本件についてのお問い合わせ先

公財)日本ラグビーフットボール協会
referee@rugby-japan.or.jp

技術部門マッチオフィシャルグループ 競技規則担当

2022ムロオ関西大学ラグビーAリーグ

1節	9月 25日(日)	天理大学 vs 関西大学	花園Ⅱ	14:45
2節	10月 2日(日)	天理大学 vs 立命館大学	天理親里	15:00
3節	10月 9日(日)	天理大学 vs 関西学院大学	鶴見緑地	14:00
4節	10月 23日(日)	天理大学 vs 摂南大学	天理親里	11:45
5節	11月 6日(日)	天理大学 vs 近畿大学	宝が池	11:45
6節	11月 20日(日)	天理大学 vs 京都産業大学	たけびし(西京極)	14:00
7節	12月 3日(土)	天理大学 vs 同志社大学	花園Ⅰ	11:45

スクール・ミニラグビー

11月23日(祝)、11月27日(日)	第42回ミニラグビーカーニバル	桜井芝他
2月	第10回奈良西ライオンズカップミニラグビー大会	奈良市
3月 5日(日)	奈良県スクール卒業試合	天理親里

タグ

12月 4日(日)	第19回全国小学生タグ奈良県予選	天理親里
-----------	------------------	------

中学校

令和4年10月30日(日)、11月6日(日)、11月13日(日)	第73回近畿中学大会	天理親里
----------------------------------	------------	------

高専

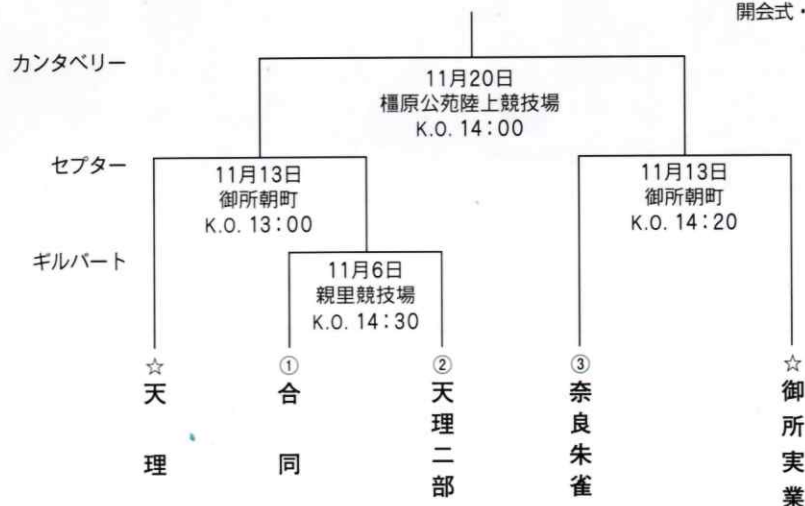
令和4年11月12日(土)	第59回近畿高等専門学校大会	大阪鶴見緑地
---------------	----------------	--------

高等学校

第75回奈良県高等学校総合体育大会兼令和4年度 全国高等学校総合体育大会
第102回 全国高等学校ラグビーフットボール大会奈良県大会組み合わせ

《本大会トーナメント》

☆はシード校
開会式・・・なし



*合同… 畝傍・高田・王寺工業

奈良ラグビーフットボールリーグ スケジュール表

2022年(令和4年)

開催日	担当チーム	相手チーム	会場
10月9日(日) (天理市民大会兼)	WEST	HSグランパス	親里ラグビー場
11月20日(日)	WEST	天理教校	未定
12月25日(日)	HSグランパス	天理教校	未定

2023年(令和5年)

開催日	担当チーム	相手チーム	会場
1月29日(日)	ノックオンクラブ	3Tリーグ2位	未定
	奈良ムースクラブ	3Tリーグ1位	
2月12日(日)	3Tリーグ3位	クラブ選抜	未定
	奈良ムースクラブ	ノックオンクラブ	



優勝 NMC

1. 令和3年度リーグの試合結果

	NMC	ノックオンクラブ	天理教校	WEST	HSグランパス	奈良セントボーイズ	勝敗	順位
NMC		○32-12 2/6	○33-17 1/16	○不戦 1/30	○不戦 2/13	○不戦 2/20	5勝0敗	1位
ノックオンクラブ	●12-32 2/6		○34-28 11/21	○40-5 12/19	○72-12 2/20	○40-19 10/24	4勝1敗	2位
天理教校	●17-33 1/16	●28-34 11/21		○24-22 10/31	○70-15 12/19	○36-24 12/5	3勝2敗	3位
WEST	●棄権 1/30	●5-40 12/19	●22-24 10/31		●12-27 12/5	●棄権 2/6	0勝5敗	6位
HSグランパス	●棄権 2/13	●12-72 2/20	●15-70 12/19	○27-12 12/5		○不戦 1/16	2勝3敗	4位
奈良セントボーイズ	●棄権 2/20	●19-40 10/24	●24-36 12/5	○不戦 2/6	●棄権 1/16		1勝4敗	5位

NMC(奈良ムースクラブ)が令和2年度に続き2連覇を果たした。

但し、NMCは近畿リーグ参戦の関係で、組まれた試合が年明け以降という変則日程となっており、他チームの諸事情から日程の折り合いがうまくつかず、実施された試合は令和2年度と同様2試合のみで、残り3試合は他チームの棄権に伴う不戦勝である。

2位のノックオンクラブはNMCにかなり善戦したが、最終的には力の差が出てしまった。

天理教校とノックオンクラブとの対戦は最後までもつれ、好ゲームを展開したが、天理教校は後一步届かず3位という結果で終わった。

下位の3チームはメンバー不足が顕著で、上位との差が

なりついてしまった。

中でも奈良セントボーイズは深刻な状態で、来期は一端休会となった。

得点王はノックオンクラブの堀江周平選手が68得点で獲得した。

7人制大会は参加チームが少なく今回も実施されなかった。

シニア大会は4月29日に桜井芝グラウンドで実施の予定であったが、悪天候のためグラウンドが使えず中止となった。

各チームのメンバー不足に加えグラウンドの確保も非常に難しい事態となっている

これまでは上総グラウンドを中心に日程を組ませてもらっていたが、来期以降は教校学園の閉鎖に伴いグラウンドが使えなくなって、来期の日程はいまだに組めない状態である。

優勝	NMC(奈良ムースクラブ)	5勝0敗
2位	ノックオンクラブ	4勝1敗
3位	天理教校	3勝2敗
4位	HSグランパス	2勝3敗
5位	奈良セントボーイズ	1勝4敗
6位	WEST	0勝5敗



得点王 堀江周平選手

2. 令和4年度 奈良リーグ役員

会 長	藤原 一人
事務局長	西口 仁志(奈良県協会理事)
競技委員長	立道 尚久
庶 務(兼競技委員)	松岡 実(奈良県協会理事)
庶 務(兼競技委員)	安藤 十悦
会 計(兼競技委員)	天羽 吾路
書 記(兼競技委員)	吉松 浩
競技副委員長	木村 隆太郎
競技副委員長	四ツ井 田心雄
競技副委員長	山本 雅史
競技委員	各チーム代表
会計監査	安藤 十悦、松永 洋司(新任)

3. 令和4年度 リーグの編成及び動静

Aリーグ (5チーム)

NMC、ノックオンクラブ、天理教校
WEST、HSグランパス

会員の動静

休会 奈良セントボーイズ

令和3年度事業報告

1. 会員数 (38) 個人登録 (2,108名)

〔内訳〕

カテゴリー	会 員 名	会 員 名
大 学 4 登録数 274人	天 理 大 学 奈 良 医 科 大 学	奈良教育大学 帝 塚 山 大 学
高 専 1 登録数 26人	奈 良 工 業 高 専	
高 校 8 登録数 332人	畝 傍 高 校 御 所 実 業 高 校 奈 良 朱 雀 高 校 天 理 高 校 二 部	王 寺 工 業 高 校 高 田 高 校 天 理 高 校 天 理 教 校 学 園
中 学 5 登録数 111人 (指導者含む)	天 理 中 学 校 郡 山 中 学 校 御 所 中 学 校	天 理 西 中 学 校 河 合 第 二 中 学
ス ク ー ル 12 登録数 1,110人 (指導者含む)	やまのべラグビー教室 前 裁 少 年 ラ グ ビ ー ス ク ー ル 広 陵 少 年 ラ グ ビ ー ク ラ ブ 橿 原 ラ グ ビ ー ス ク ー ル 奈 良 ス ク ー ル ジ ュ ニ ア asuka ラ グ ビ ー ス ク ー ル	生 駒 少 年 ラ グ ビ ー ク ラ ブ 桜 井 少 年 ラ グ ビ ー ス ク ー ル 大 和 郡 山 少 年 少 女 ラ グ ビ ー ス ク ー ル キ ッ ズ ラ グ ビ ー と り み T R C ジ ュ ニ ア ス ク ー ル 奈 良 北 ジ ュ ニ ア ラ グ ビ ー ス ク ー ル
ク ラ ブ 8 登録数 225人	天 理 教 校 W E S T 奈 良 ム ー ス ク ラ ブ H ・ S グ ラ ン バ ス	セ ン ト ボ ー イ ズ ノ ッ コ ン ク ラ ブ 生 駒 ク ラ ブ 桜 井 ク ラ ブ
		合 計 2,108人

2. 会議、委員会開催状況

令和3年	4月10日	理事会	
	5月9日	会員総会（書面総会に変更）	
	5月8日	理事会	中止
	5月12日	令和3年度競技団体ヒアリング	榎原公園会議室
	6月11日	第73回県民体育大会担当者会議	ホテルリガーレ
		アンチドーピング研修会	春日野
	6月12日	理事会	
	7月10日	理事会	
	9月11日	理事会	
	10月9日	理事会	
	11月20日	第59回近畿高専大会代表者会議	天理親里会議室
	11月24日	「第85回国民スポーツ大会・第39回全国障がい者スポーツ大会奈良県準備委員会」 委員就任及び設立総会第1回総会」	奈良ロイヤルホテル
	12月11日	理事会	
	12月22日	令和3年度競技団体ヒアリング	榎原公園会議室
令和4年	1月15日	理事会	
	2月19日	理事会	
	3月12日	理事会	
	3月16日	令和3年度「公益財団法人奈良県スポーツ協会会長賞奨励賞授与式」	ホテルリガーレ春日野
	4月9日	令和3年度会計監査	

3. 出張、派遣等

令和3年	5月8-9日	関西一宮セブンス	中止
	5月23日	関西協会理事会	(大阪)
	6月6日	関西協会会長・理事長会議	ZOOM会議
		国体近畿ブロック大会抽選会	(大阪)
	6月26-27日	関西ミニラグビージャンボリー大会	中止
	7月2日	都道府県理事長ミーティング	中止
	7月30-8月1日	関西中学生大会・記録収集	
		関西スクールジャンボリー大会	中止
	8月17日	関西協会理事会	中止
	9月13日	近畿2府4県会長会議	中止
令和4年	1月9日	第51回全国高等専門学校大会激励	(兵庫)

4. 講習会、研修会開催状況

(A) 安全・インテグリティ講習会	オンライン講座・アンケート提出
(B) レフリー春季研修会	中止
(C) C級レフリー認定講習会	中止
(D) セーフティアシスタント認定講習会	オンライン講座
(E) スタートコーチ講習会	オンライン講座
(F) 関西協会ラグビースクール指導者講習会	中止
(G) スタートコーチブラッシュアップ講習会	オンライン講座

28

(B) 令和3年度奈良県高校新人大会 (令和3年4月17日～5月23日) 天理高校G他

A リーグ				B リーグ			
	天 理	天理教校	合 同		御所実業	奈良朱雀	天理二部
天 理	*	115 - 0	92 - 0	御所実	*	74 - 7	不戦勝
天理教校	0 - 115	*	0 - 45	奈良朱	7 - 74	*	不戦勝
合 同	0 - 92	45 - 0	*	天理二	不戦敗	不戦敗	*

合同…高田・畝傍・王寺工業 天理二部はコロナ感染によりリーグ戦棄権

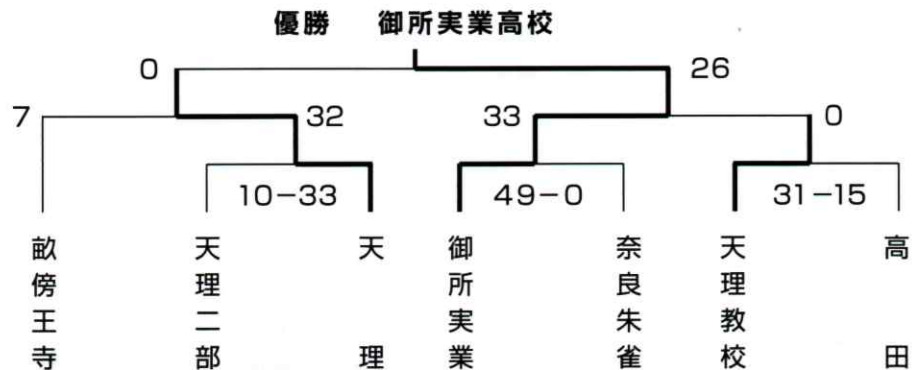
順位決定戦 5月23日 (3位5位決定戦は6月13日に延期)

Aリーグ1位 天 理 16 - 7 御所実業 Bリーグ1位
Aリーグ3位 天理教校 0 - 19 天理二部 Bリーグ3位
Aリーグ2位 合 同 31 - 20 奈良朱雀 Bリーグ2位

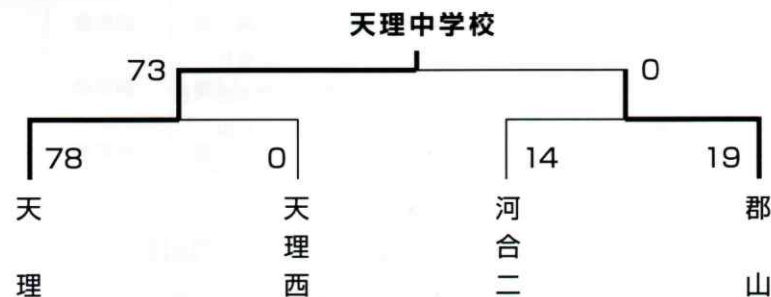
順位 1位 天理 2位 御所実業 3位 奈良朱雀
4位 奈良合同 5位 天理教校 6位 天理二部

*本来5月23日に行われる順位決定戦を合同・天理二部は辞退しているため

(C) アシックスカップ第8回全国高校7人制大会奈良県予選 (令和3年5月29日) 天理高校G



(D) 第74回奈良県中学校総体 (令和3年8月22日、29日) 天理親里ラグビー場



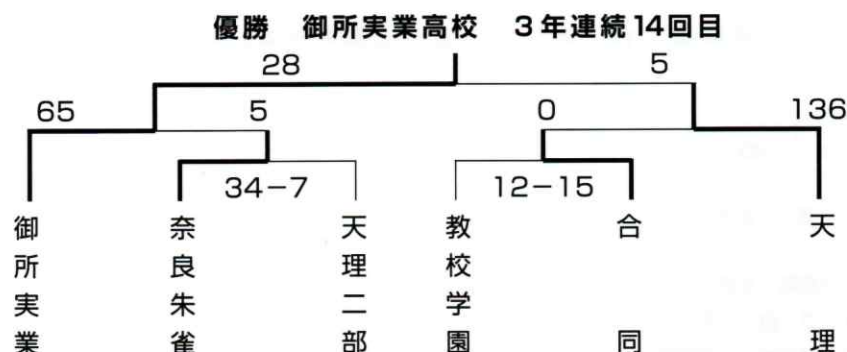
優勝 天理中学校 2位 郡山中学校 3位 河合第二・天理西中学校
エキシビジョンマッチ 河合第二 39 - 21 天理西・御所中学校

(E) 第74回奈良県高等学校総合体育大会 中止

(F) 第101回全国高校ラグビーフットボール大会奈良大会

(令和3年11月7日、14日、23日) 天理親里ラグビー場

橿原陸上競技場



(G) 第41回ミニラグビーカーニバル

・ 5. 6. 1年生 幼児 (令和3年11月23日) 桜井芝運動公園

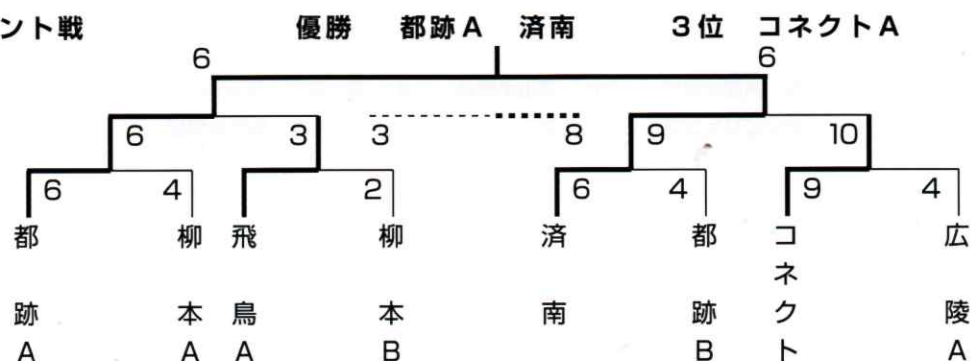
6年生A	1位 やまのべ	2位 生駒A	3位 とりみB		
B	1位 とりみA	2位 生駒B	3位 広陵	4位 前裁	
5年生A	1位 とりみA	2位 前裁	3位 広陵	4位 生駒	
B	1位 橿原	2位 郡山	3位 桜井	4位 とりみB	
1年生A	1位 前裁・桜井 (同順)	3位 生駒A			
B	1位 生駒B	2位 橿原	3位 やまのべB		
C	1位 広陵	2位 とりみ	3位 やまのべA	4位 生駒C	
幼児A	1位 やまのべ	2位 桜井	3位 生駒		
B	1位 広陵	2位 橿原	3位 とりみ		

・ 4. 3. 2年生 女子 (令和3年11月28日) 天理親里ラグビー場

4年生A	1位 やまのべA	2位 とりみB	3位 生駒A		
B	1位 橿原	2位 やまのべB	3位 生駒B		
C	1位 とりみA	2位 広陵A	3位 生駒C		
D	1位 前裁	2位 桜井	3位 広陵	4位 郡山	
3年生A	1位 やまのべB	2位 とりみA	3位 生駒A		
B	1位 広陵A	2位 とりみB	3位 生駒B		
C	1位 とりみC・橿原 (同順)	3位 やまのべA			
D	1位 前裁	2位 広陵B	3位 桜井		
2年生A	1位 生駒A	2位 とりみB	3位 郡山		
B	1位 生駒B	2位 とりみA	3位 前裁		
C	1位 生駒C	2位 やまのべA	3位 広陵B		
D	1位 広陵A	2位 asuka	3位 やまのべB		
女子A	1位 生駒A	2位 広陵B	3位 とりみ		
B	1位 広陵A	2位 生駒B	3位 やまのべ		

(H) 第18回全国小学生タグラグビー選手権大会奈良県予選 (令和3年12月5日) 天理親里ラグビー場

トーナメント戦



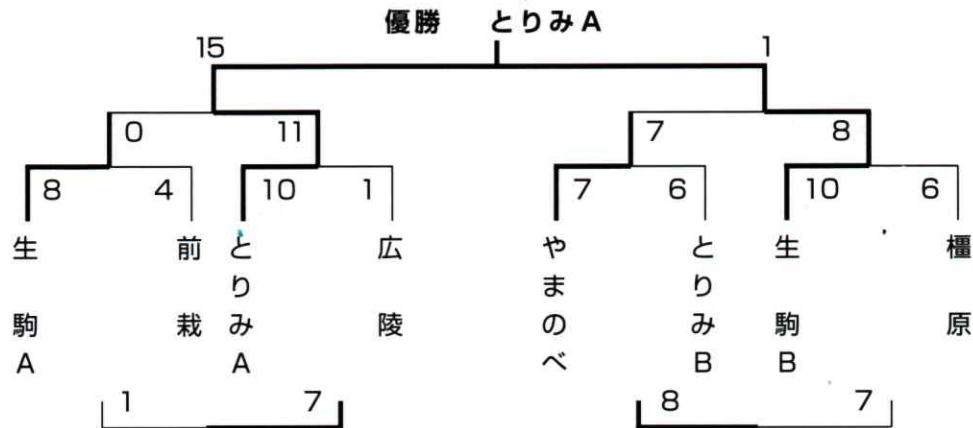
(I) 奈良県中学生交流試合 中止

(J) 第37回奈良県中学校新人大会 中止

(K) 第72回近畿高校大会奈良県予選（令和4年1月11日～1月30日） 天理高校他

天理高校第二部が新型コロナウイルスにより、棄権のため
御所実業高校、天理高校、奈良朱雀高校、奈良合同が近畿大会に出場
（地元開催のため4校出場）
奈良合同…畝傍・高田・王寺工業

(L) 2021年度 奈良県ラグビースクール卒業試合（令和4年3月6日） 天理親里ラグビー場



(L) 2021年度 奈良県ラグビースクール卒業試合（令和4年3月6日） 天理親里ラグビー場

2022.2.20 最終結果

	N M C	ノックオンクラブ	天理教校	WEST	HS グランパス	奈良セントボーイズ	勝 敗	順位
N M C		○32-12	○33-17	○不戦	○不戦	○不戦	5勝0敗	1位
ノックオンクラブ	●12-32		○34-28	○40-5	○72-12	○40-19	4勝1敗	2位
天理教校	●17-33	●28-34		○24-22	○70-15	○36-24	3勝2敗	3位
WEST	●棄権	●5-40	●22-24		●12-27	●棄権	0勝5敗	6位
HS グランパス	●棄権	●12-72	●15-70	○27-12		○不戦	2勝3敗	4位
奈良セントボーイズ	●棄権	●19-40	●24-36	○不戦	●棄権		1勝4敗	5位

優勝 NMC 5勝0敗 準優勝 ノックオンクラブ 4勝1敗 3位 天理教校
得点個人記録上位者 1位 堀江周平（ノックオンクラブ）
2位 上田侑史（天理教校）
3位 山本真之（ノックオンクラブ）

(N) 奈良リーグ7人制大会 中止

(O) 奈良リーグシニア大会 中止

7. 地区大会・全国大会戦績

(A) 第12回関西一宮セブンズ 中止

(B) 関西大学リーグ

《Aリーグ》 天理大学 勝ち点24 (5勝2敗) 第3位
《関西ジュニアリーグ》 天理大学 勝ち点29 (6勝1敗) 第2位
《Cリーグ》 帝塚山大学 C1リーグ 1位 (4勝2敗1分)
2次トナメント 帝塚山大学 17 - 15 大阪学院大学 (C1リーグ2位)
順位決定戦 帝塚山大学 12 - 32 大阪市立大学 (C2リーグ1位) 2位
《Dリーグ》 奈良教育大学 1勝4敗 順位なし

(C) 近畿クラブリーグ

《カテゴリーB》 奈良ムースクラブ 勝ち点4 (1勝4敗) 5位
入れ替え戦
令和4年3月20日 奈良ムースクラブ (B5位) 14 - 31 SRCバーバリアンズ (C2位)
*カテゴリーCに降格

(D) 第76回国体近畿ブロック大会 中止

(E) 第58回全国大学選手権 令和3年11月21日～令和4年1月9日 (秩父宮ラグビー場他)
三回戦 令和3年12月18日 天理大学 17 - 27 明治大学 (関東対抗戦)

(F) 第32回関西クラブラグビーフットボール大会 中止

(G) 第58回近畿高等専門学校大会 令和3年11月20日 (天理親里競技場)
決 勝 令和3年11月20日 奈良工業高専 50 - 10 神戸市立工業高専 優勝

(H) 第52回全国高専ラグビー大会 令和4年1月5日、7日、9日 (神戸ユニバー競技場)
2回戦 令和4年1月5日 奈良工業高専 52 - 0 佐世保工業高専 (九州沖縄)
準決勝 令和4年1月7日 奈良工業高専 60 - 0 津山工業高専 (中国四国)
決 勝 令和4年1月9日 奈良工業高専 76 - 17 久留米工業高専 (九州沖縄)
*4年連続5回目の優勝

(I) 第101回全国高校大会 令和3年12月27日～令和4年1月8日 (東大阪花園ラグビー場)
1回戦 令和3年12月30日 御所実業 55 - 7 青森山田高校 (青森)
2回戦 令和4年 1月 1日 御所実業 15 - 36 長崎北陽台高校 (長崎)

(J) 第73回近畿高校大会 令和4年2月20日、23日 (天理高校、天理親里ラグビー場)
1回戦 令和4年2月20日 御所実業 7 - 49 常翔高校 (大阪)
令和4年2月20日 天理高校 34 - 12 関西学院高校 (兵庫)
令和4年2月20日 奈良朱雀 0 - 118 報徳学園高校 (兵庫)
令和4年2月20日 奈良合同 0 - 146 大阪桐蔭高校 (大阪)
奈良合同……畝傍・高田・王寺工業

2回戦 令和4年2月23日 天理高校 22 - 31 東海大大阪仰星学校 (大阪)

今大会はコロナ感染防止のため大会を縮小、1、2回戦のみの日程となり、
2回戦勝者4校が出場、第5代表は抽選となり、天理高校が出場権を得た。

(K) 第23回全国高校選抜大会 令和4年3月24日～31日 (埼玉熊谷ラグビー場)

1回戦 令和4年3月25日 天理高校 10 - 10 石見智翠館高校 (島根) 抽選勝ち
2回戦 令和4年3月26日 天理高校 5 - 25 東福岡高校 (福岡)

(L) 第42回関西中学生大会 令和3年7月30日～8月1日 (岐阜数河高原)

Aグループ 1 回 戦 奈良県中学校選抜 12 - 5 京都府中学選抜
2 回 勝 奈良県中学校選抜 12 - 17 大阪府スクール選抜
3位決定戦 奈良県中学校選抜 31 - 12 愛知県中学校選抜 第3位

Bグループ 1 回 戦 奈良県スクール選抜 不戦勝 徳島県選抜
2 回 戦 奈良県スクール選抜 21 - 26 岐阜県中学選抜
3位決定戦 奈良県スクール選抜 26 - 14 岡山県選抜 第3位

(M) 第22回関西中学生ジャンボリー大会 令和3年7月30日～8月1日 (岐阜数河高原)

1 回 戦 奈良県中学校選抜B 10 - 46 愛知県選抜B
敗 者 戦 奈良県中学校選抜B 0 - 52 岐阜県スクール選抜B
敗 者 戦 奈良県中学校選抜B 27 - 22 兵庫県中学校選抜B

(N) 第12回太陽生命カップ全国中学生ラグビーフットボール大会代替企画交流試合

令和3年9月20日、10月10日 (天理親里ラグビー場)

1回戦 令和3年9月20日 天理中学校 22 - 28 中宮中学校 (大阪)
2回戦 令和3年10月10日 天理中学校 82 - 12 昭和橋中学校 (愛知)

(O) 第70回近畿中学校大会 令和3年10月30日、11月6日、13日

(兵庫県芦屋総合運動公園陸上競技場)

1回戦 令和3年10月30日 天理中学校 33 - 0 報徳学園中学校 (兵庫)
準決勝 令和3年11月7日 天理中学校 7 - 38 枚方市立中宮中学校 (大阪) **3位**

(P) 第27回全国ジュニアラグビーフットボール大会近畿スクールブロック大会予選

令和3年11月13、14日 (和歌山県上富田スポーツセンター)
1回戦 令和3年12月26日 奈良県スクール代表 22 - 0 和歌山県スクール代表
2回戦 令和3年12月27日 奈良県スクール代表 7 - 36 大阪府スクール選抜

(Q) 第27回全国ジュニアラグビーフットボール大会

令和3年12月26日、27日 (東京江戸川ラグビー場)

第1グループA (男子)

1回戦 令和3年12月26日 奈良県中学校代表 5 - 28 神奈川県スクール代表
敗者戦 令和3年12月27日 奈良県中学校代表 12 - 31 東京都中学校代表

(S) SEINANラグビーマガジンカップ関西ミニ・ラグビー大会2022

令和3年10月30日 (J-GREEN堺)

ブロックD

とりみ 65 - 5 八尾 とりみ 35-5 加古川 **第1位**

8. 令和3年度奈良県代表選手

ジュニア（スクール）

位置	氏 名	所 属	位置	氏 名	所 属
監督	種 村 和 也	奈良ジュニア	11	小 田 清 眞	奈良ジュニア
コーチ	吉 岡 恵 二	奈良ジュニア	12	古 賀 智 寛	奈良ジュニア
1	和 田 颯 紀	奈良ジュニア	13	清 岡 壺 誠	奈良ジュニア
2	高 橋 天 季	奈良ジュニア	14	妹 塚 柊 太	奈良ジュニア
3	池 内 継一郎	奈良ジュニア	15	小 泉 心 護	奈良ジュニア
4	井 上 治 樹	奈良ジュニア	16	佐 藤 清 正	奈良ジュニア
5	芝 下 剛 毅	奈良ジュニア	17	柿 本 祥 吾	奈良ジュニア
6	吉 川 周 汰	奈良ジュニア	18	富 高 菜 稀	奈良ジュニア
7	真 鍋 逸 平	奈良ジュニア	19	河 合 晋 太 郎	奈良ジュニア
8	香 井 由 崇	奈良ジュニア	20	清 家 陽	奈良ジュニア
9	籠 滝 慎之介	奈良ジュニア	21	中 原 颯 遵	奈良ジュニア
10	藤 田 遥 斗	奈良ジュニア	22	壇 野 凌 仁	奈良ジュニア

ジュニア（中学校）

位置	氏 名	所 属	位置	氏 名	所 属
監督	永 谷 卓 也	郡山中学	11	田 中 源 太	天理中学
コーチ	吉 田 健 志	稲 田 賢 寛	12	山 崎 祥 永	天理中学
1	西 口 道 大	天理西中	13	平 岩 悠 三	天理中学
2	門 脇 諒 馬	天理中学	14	太 田 皐 介	河合第二
3	西 田 怜 央	天理西中	15	阪 井 壺 舟	河合第二
4	清 家 陸	天理中学	16	深 田 博 規	天理西中
5	森 田 眞 生	郡山中学	17	酒 井 健 晴	天理中学
6	山 口 廉	河合第二	18	福 岡 昂 次 朗	河合第二
7	安 川 和 志	天理中学	19	北 原 隼	天理中学
8	内 田 旬	天理中学	20	筒 井 悠	河合第二
9	隅 田 陸 斗	天理中学	21	宮 下 翔	河合第二
10	玉 田 隼 斗	郡山中学	22	堤 中 陸 翔	郡山中学

9. 中央派遣事業

(A) 関西レフリー委員長会議（令和3年4月18日） ズーム会議 出席者 …… 松岡 実

(B) 第101回全国高校ラグビーフットボール大会（令和3年12月27日～令和4年1月9日）

レフリー …… 立川誠道 飯田真治

アシスタントレフリー …… 福岡直己 田村智章 天羽吾路 有田信一
松永達也 大石雄一 松本和也 安澤俊紀

10. 令和3年度主管事業

(A) 2021 NARA Rugby Spring Carnival 天理大学 対 東海大学 中止

(B) 関西大学Aリーグ（令和3年10月16日、31日、11月6日） ……（天理親里ラグビー場）

(C) 第58回近畿高等専門学校大会（令和3年11月20日） ……（天理親里ラグビー場）

(D) 関西協会ラグビースクール指導者講習会 中止

(E) 第73回近畿高校大会（令和4年2月20日、23日） ……（天理親里・天理高校）

(F) 第14回近畿公立高校大会（令和4年3月19日） ……（天理親里ラグビー場）

令和4年度事業計画

《公式試合》

*スクール	第5回奈良県スクール交流会	5月28日(土) 5月29日(日)	平群 SG 他
	第42回ミニラグビーカーニバル	11月23日(祝) 27日(日)	桜井芝他
	第10回奈良西ライオンズカップミニラグビー大会 ..	2月	奈良市
	奈良県スクール卒業試合	3月5日(日)	天理親里
*タ グ	第12回若草杯タグラグビー大会	3月中	天理親里
	第19回全国小学生タグ奈良県予選	12月4日(日)	天理親里
*中学校	第37回奈良県中学生選手権大会	4月24.29日 5月4日	未 定
	第74回奈良県中学校総体 ①	8月21日(日)	未 定
	②	8月28日(日)	未 定
	③	9月4日(日)	未 定
	第40回奈良県中学校新人大会	1月21日(土) 22日(日)	未 定
*高 校	令和4年度奈良県高校新人大会	4月～5月	天理高校他
	第9回全国高校7人制大会奈良県予選	5月29日(日)	御所実業
	第75回 奈良県高等学校総合体育大会兼 ①	11月6日(日)	天理親里
	第102回全国高校大会奈良県予選 ②	11月13日(日)	御所朝町
	③	11月20日(日)	橿原公苑G
	第74回近畿高校大会奈良県予選	12月～1月	天理高校他
*クラブ	令和4年度奈良リーグ	9月～2月	県下各地
	奈良リーグ7人制大会	3月下旬	未 定
	奈良リーグシニア大会	3月下旬	未 定
*その他	第13回関西一宮セブンス大会	5月	愛知一宮
	近畿クラブリーグ	9月～12月	天理親里
*主管事業	2022 NARA Rugby Spring Carnival	6月5日(日)	天理親里
	2022年 関西大学春季トーナメント	(令和4年7月2日、3日)	天理親里
	関西大学Aリーグ	(令和4年10月2日、23日)	天理親里
	第73回近畿中学大会	(令和4年10月30日、11月6日、13日)	天理親里
	第15回近畿公立高校大会	(令和5年3月18日、19日)	天理親里

《講習会、研修会》

*レフリー委員会

C級レフリー認定講習会	未 定
新ルール伝達講習会	7月上旬 天 理
ミニラグビーレフリー認定講習会	5月28日(土) 天 理

*コーチ委員会

安全インテグリティ講習会	オンライン講座
セーフティーアシスタント認定講習会	オンライン講座
スタートコーチ認定講習会	オンライン講座
関西協会ラグビースクール指導者講習会	2月予定 天 理
ブラッシュアップ講習会	オンライン講座

会員の動静

令和4年度 会員数予定 38

令和4年度役員

会 長	土 佐 敏太郎			
副会長	森 田 晃 充	*井 筒 梅 夫		
理事長	福 井 正 純			
書記長	* 山 下 幸 司			
会 計	* 米 山 博 文			
理 事	石 指 宏 通	泉 良 彦	小 松 節 夫	高 橋 一 博
	田 中 善 教	種 村 和 也	中 田 一	中 山 正 一 郎
	西 口 仁 志	西 村 喜 弥	松 岡 実	松 塚 佳 也
	森 弘 暢	吉 田 真 一		
監 査	少 名 子 睦 久	桑 原 豊		
書 記	吉 田 央	立 川 誠 道	川 合 紳 雄	吉 田 英 貴
	澤 田 好 男			
安全対策委員長	宗 本 充			
医務委員長	中 山 正 一 郎			
医務副委員長	次 橋 幸 男			
委 員	秋 山 晃 一	上 田 裕 一	齋 藤 裕 司	篠 原 靖 司
	中 山 正 一 郎	宗 本 充	田 中 康 仁	次 橋 幸 男
	田 中 寿 典	中 本 佑 輔	太 田 一 郎	上 田 周 一 郎
	西 村 理	山 本 亮	藤 田 茉莉子	

*は新任

会・員・名・簿

(個人情報によりチーム名のための掲載といたします)

大学

天理大学
帝塚山大学
奈良県立医科大学
奈良教育大学

高専

奈良工業高等専門学校

高等学校

畝傍高等学校
王寺工業高等学校
御所実業高等学校
高田高等学校
天理教校学園高校
天理高等学校
天理高等学校第二部
奈良朱雀高等学校

中学校

河合第二中学校
郡山中学校
御所中学校
天理市立西中学校
天理中学校

女子

まほろばレディース

クラブ

生駒クラブ
WEST クラブ
H・S グランパス
オーバーザトップ
桜井クラブ
天平クラブ
天理オールドベア
天理教校ラグビー部
Torimi・Hokoro・Club
奈良シニアラグビーフットボールクラブ
奈良セントボーイズ
奈良ムースクラブ
南都銀行ラグビー部
ノックオンクラブ

スクール

生駒少年ラグビークラブ
橿原ラグビースクール
キッズラグビーとりみ
広陵少年ラグビークラブ
桜井少年ラグビースクール
前栽少年ラグビースクール
TRC ジュニアスクール
大和郡山少年少女ラグビースクール
やまのべラグビー教室

『奈良RUGBY』37号の編集を終えて

今年も、まだ新型コロナウイルスが収束せず、さまざまな分野で活動を縮小せざるをえない状況が続いております。この機関誌については、昨シーズンの実績等をメインとした記録性を重視しているため、なんとか企画・編集にこぎつけることができました。

【特集1】は、半世紀の歴史を誇る「やまのべラグビー教室」。創立以来、幾多のラグーマンを輩出されているラグビースクールですが、その基本方針は＜一人ひとりの個性を尊重する＞で、＜明るく陽気な活動＞を大事にされています。

【特集2】は奈良工業高等専門学校の全国大会4連覇。指導者である森監督と部員とOBが一体となっていることがよく分かります。3試合とも大差で勝利しており、この勢いはまだまだ継続されるようです。

去年の36号で、37号では【スクール】に焦点を当てると予告しましたが、優先順位の判断で先送りになりました。また、もうすぐ閉校になる天理教校学園高校のラグビー部についても同様で、次号で取り上げる予定です。

昨年お願いしましたが、この機関誌の作成につき、企画・編集を担当される方を募っております。とりわけ若年層に期待しております。どうかご応募下さい。

(広報委員長・後藤典郎)

機関誌に対するご意見・ご感想を下記にお寄せ下さい。

E-mail: furunodengon00510@gmail.com

【編集委員】

山下 幸司（書記長）

後藤 典郎

後藤 健一

AD.design Mint

発行 奈良県ラグビーフットボール協会
URL <http://www.nara-rugby.com>
E-mail mail@nara-rugby.com

発行日 2022 (令和4) 年 10月 1日

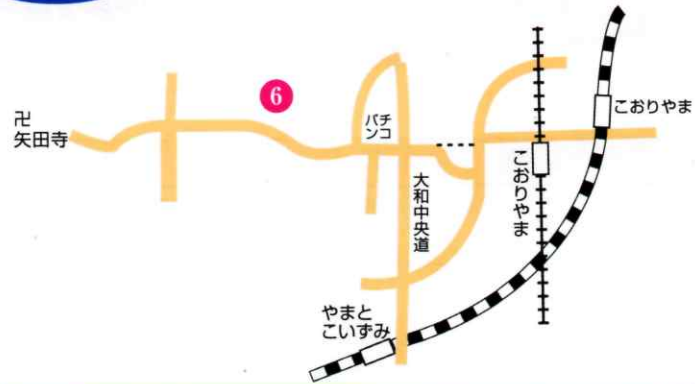
広報委員会事務局 〒 632-8585 奈良県天理市杣之内町1260
天理高校 第二部内
山下 幸司
Email rugby_tenri2@yahoo.co.jp

奈良県内ラグビーグラウンド案内

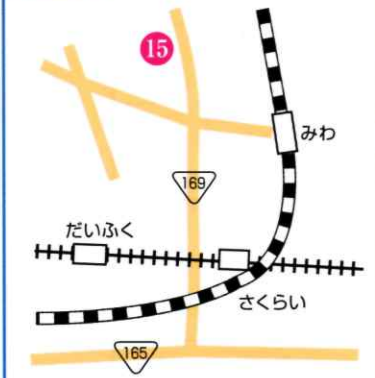
地区		グラウンド名	住所・交通案内
奈良	①	帝塚山大学 G	〒631-0062 奈良市手塚山7-1-1 近鉄東生駒駅より「手塚山大学」行きバスで5分
	②	近畿大学農学部 G	〒631-8505 奈良市中町3327-204 近鉄富雄駅より「近畿大学」行きバスで10分
	③	奈良大学 G	〒631-0803 奈良市山陵町1500 近鉄高の原駅より徒歩15分 または、同駅より「奈良大学前」行きバスで3分
	④	奈良教育大学 G	〒630-8301 奈良市高畑町 近鉄奈良駅より市内循環バスで10分「高畑町」下車
	⑤	鴻ノ池陸上競技場	〒630-8108 奈良市法蓮佐保山4-5-1 近鉄奈良駅よりバスで5分、 または、JRなら駅よりバスで10分「市営球場前」下車
郡山	⑥	奈良高専 G	〒639-1058 大和郡山市矢田町22 近鉄郡山駅より矢田方面行きバスで15分「高専前」下車
天理	⑦	天大平等坊 G	〒632-0077 天理市平等坊町 近鉄前栽駅より南西へ徒歩10分
	⑧	上総 G	〒632-0091 天理市上総町 JR・近鉄天理駅よりバスで10分「上総」下車西へ徒歩5分
	⑨	天理大学白川 G	〒630-8412 奈良市虚空蔵町 JR・近鉄天理駅よりバスで10分「白川橋」下車東へ徒歩35分
	⑩	白川ダム公園運動場	〒632-0005 天理市檜町895 JR・近鉄天理駅よりバスで10分「白川橋」下車東へ徒歩30分
	⑪	天理教校学園高校 G	〒630-8411 奈良市高樋町 JR・近鉄天理駅よりバスで10分「白川橋」下車東へ徒歩40分
	⑫	天理高校 G	〒632-8585 天理市杣之内町1260 JR・近鉄天理駅より南東へ徒歩20分
	⑬	天理中学校 G	〒632-0032 天理市杣之内町827 JR・近鉄天理駅より南東へ徒歩25分
	⑭	天理親里ラグビー場	〒632-0032 天理市杣之内町 JR・近鉄天理駅よりバスで15分「勾田」下車東へ徒歩10分
桜井	⑮	桜井芝 G	〒633-0074 桜井市大字芝 JR・近鉄桜井駅より奈良行きバスで10分「大三輪中学前」下車
橿原	⑯	畝傍高校 G	〒634-0078 橿原市八木町3-13-2 近鉄八木西口駅より東へ徒歩10分
	⑰	奈良県立医科大学 G	〒634-8521 橿原市四条町840 近鉄八木駅よりバス5分「小房」下車西へ徒歩5分
	⑱	奈良県立橿原公苑 陸上競技場	〒634-0065 橿原市畝傍町53 近鉄畝傍御陵前駅より南へ徒歩10分 近鉄橿原神宮前駅より北へ徒歩10分
御所	⑲	御所実業高校 G	〒639-2247 御所市玉手300 JR玉手駅から南へ約500m
	⑳	御所市民運動公園	〒639-2255 御所市朝町1337 近鉄御所駅より五条行き バスで15分「小殿」下車 東へ徒歩20分

ラグビーグラウンド エリアマップ

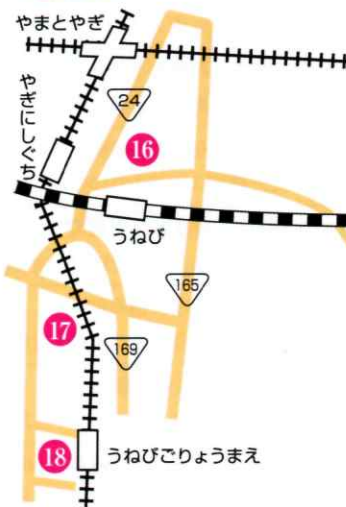
郡山市



桜井市



橿原市



御所市



奈良市



奈良市



天理市

